



平成 25 年 2 月 14 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区丸の内二丁目 5 番 2 号
三菱ビル
日本プロロジスリート投資法人
代表者名 執行役員 坂下 雅弘
(コード番号: 3283)

資産運用会社名
プロロジス・リート・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 坂下 雅弘
問合せ先 取締役企画財務部長 戸田 淳
TEL. 03-6867-8585

「日本プロロジスリート投資法人」の上場のお知らせ

日本プロロジスリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、株式会社東京証券取引所不動産投資信託証券市場に上場いたしましたので、お知らせいたします。

本投資法人は、世界最大規模の物流不動産企業グループであり、日本における賃貸用物流施設の開発及び運営のパイオニアであるプロロジス・グループをスポンサーとし、物流施設を主な投資対象として、安定的な収益の確保並びに保有する特定資産の規模及び価値の成長を通じ、投資主価値の最大化を目指してまいります。

本投資法人の特徴は以下のとおりです。

1. A クラス物流施設への重点投資

本投資法人は、日本における卓越した開発実績を持つプロロジス・グループが開発する「A クラス物流施設」に重点投資してまいります。当初取得予定資産はすべてプロロジス・グループが開発した、安定稼働中の A クラス物流施設（計 12 物件、取得予定価格計 1,730 億円）です。

2. プロロジス・グループによる全面的なスポンサー・サポート

本投資法人は、プロロジス・グループが有する物流施設に関するパイプラインを活用して将来の新規物件の取得の機会を確保し、投資主の皆様にご高品質の物流施設に投資する機会を提供してまいります。また、プロロジス・グループのカスタマー・ネットワークやプロパティ・マネジメント等のノウハウを活用することによって、運用資産の安定的な運営と着実な成長を目指してまいります。

3. 投資主価値の中長期的な向上に資するガバナンス体制

本投資法人は、プロロジス・グループによる投資口への出資（セიმボート出資）や NOI 及び

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

また、本報道発表文は、米国における証券の売付けの勧誘又は買付けの申し込みの勧誘を構成するものではありません。本投資口は 1933 年米国証券法に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、1933 年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の勧誘又は売付けを行うことはできません。米国における証券の公募が行われる場合には、1933 年米国証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。その場合には英文目論見書は、本投資法人から入手することができますが、これには本投資法人及びその経営陣に関する詳細な情報並びにその財務諸表が記載されます。

当期純利益に連動した運用報酬体系の採用により、投資主の利益とスポンサーの利益を共通のものにします。また、利害関係者取引における利益相反取引防止対策を採用するなど、投資主価値の中長期的な向上に資するガバナンス体制を構築、実行していきます。

以上

※本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

※本投資法人のホームページアドレス：<http://www.prologis-reit.co.jp>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

また、本報道発表文は、米国における証券の売付けの勧誘又は買付けの申し込みの勧誘を構成するものではありません。本投資口は1933年米国証券法に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の勧誘又は売付けを行うことはできません。米国における証券の公募が行われる場合には、1933年米国証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。その場合には英文目論見書は、本投資法人から入手することができますが、これには本投資法人及びその経営陣に関する詳細な情報並びにその財務諸表が記載されます。